

創造力を生み出し、生産性を向上させる

Lenovo

レノボ・ワークステーションが 選ばれる理由



プロフェッショナル向けワークステーションとして、レノボではデスクトップ型の「ThinkStation Pシリーズ」と、モバイルワークステーションの「ThinkPad Pシリーズ」を揃えています。どちらも最新のインテル® Xeon® プロセッサや、NVIDIA® Quadro® グラフィックスなど、最先端のテクノロジーをいち早く投入し、プロフェッショナルを満足させる業界最高水準の品質を提供しています。

しかし、ワークステーションの性能を評価するうえで見るべき点は、プロセッサやグラフィックス、メモリーといった構成パーツだけではありません。高性能なパーツを使って負荷のかかる処理を長時間行っても、安定稼働し続けるような設計に基づいて作られていることが、一般のPCとは違うワークステーションならではの重要なポイントと言えます。

Lenovoワークステーション 製品ポートフォリオ

ワークステーションのアプリケーションと、必要なCPU特性(コア数/クロック)およびグラフィックスパワーなどの要素には高い相関性があります。レノボのワークステーションなら、用途やモビリティの利便性に合わせ、豊富なラインアップの中から最適な一台をお選びいただけます。

P = Power, Performance, Professional



より迅速な導入。
最適化された設計。
インテル® Xeon®
プロセッサ搭載

レノボ・ワークステーション 3つの特長

Lenovo

1 モジュラーデザイン&スマホ診断でダウンタイム最小化

パーツのアップグレードや交換を容易にし、さらには排熱効果を高めるため、ミッドレンジ以上のThinkStationではモジュラー構造の内部デザインを採用しています。赤色のタッチポイントに手を掛ければ、道具を用いることなく容易にコンポーネントの着脱が可能です。また、ミッションクリティカル性の高い上位機種では、マザーボードまでもがツールレスで交換できるようにしており、万一の障害時もダウンタイムを最小化する

工夫が満載です。また、レノボのワークステーション*には、OSが正常に起動しない場合でも、スマートフォン**を用いてシステム診断が可能です。無償ダウンロードアプリケーション「Lenovo PC Diagnostics」搭載のスマートフォンでエラー時にシステムが生成するメロディ音を拾うことにより、起きている障害の内容や原因、対処法などが分かりやすい日本語で表示されます。一刻を争うシステムの復旧に大きく役立ちます。

*一部の機種を除く
**AndroidおよびiOS端末

アプリの操作方法などは動画でもご確認ください。



各コンポーネントはモジュラー化され、簡単に着脱可能



マザーボードまでもツールレスでアクセス

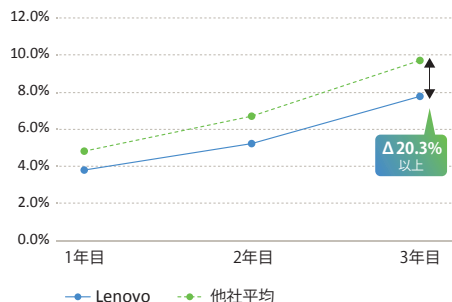


2 低い故障率と安心のサポート

多くのPCメーカーがEMS (Electronics Manufacturing Service) に生産を委託する中で、レノボはワークステーション製品の自社生産にこだわり、自社内での生産技術の向上とノウハウの蓄積に取り組んでいます。継続的な品質改善の取り組みの結果、故障率の大幅な低下を実現し、達成したスコアは導入初年度はもちろん、2年目、3年目においても業界水準を大きく上回っています。そして万一の場合にも、レノボのワークステー

ションなら3年間の翌営業日オンサイト修理を標準で提供。コールセンターは安心な日本人対応です。Lenovo Servicesが提供するアップグレードサービス(オプション)をご利用いただくことで、当日オンサイト修理(24時間365日)まで拡張することが可能。さらには、専用電話番号と上級アドバイザーによる対応を一台からでも契約可能なプレミアサポートなど、充実したサービスメニューでお客様への安心を提供します。

ワークステーションの導入後1~3年の平均リペア対応率



TBR社2019年レポート: 欧米中の計449人のIT管理者、計50万台以上のワークステーションでのリペア実績調査結果

3 長時間の作業も快適な静音設計

処理負荷を支えるCPUやグラフィックカードは発熱量が大きいため、ワークステーションには効率よく排熱できる設計が求められます。そこで特に発熱の高いミッドレンジ以上のThinkStation Pシリーズは、3つのセパレートしたエアの流れを作り、暖気を内部滞留なく直線的に排出するTri-Channel™クーリングを採用し、高い冷却性能を発揮

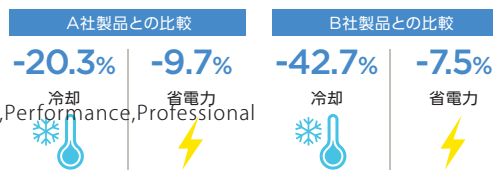
しています。ThinkPad PシリーズもXeon®プロセッサ対応モデルにおいて革新的な独自技術「FLEXパフォーマンスクーリング」を採用。CPUとグラフィックスのそれぞれにファンを持つデュアルファン構成とし、CPUとグラフィックスをヒートパイプで連結してCPU/グラフィックスの温度をリアルタイムにモニターしながら冷却、相互に冷却性能を補完します。負荷のかかる処理を行うとハードウェア内部に熱が停滞し、冷却ファンの音が大きくなりがちですが、レノボのワークステーションは優れた冷却性能と独自の静音設計によりとても静か。熱によるパーツの劣化を防止しながら、快適な環境でクリエイティブな作業に集中することができます。



3基のファンで各所へエアの流れを誘導する Tri-Channel™クーリング (写真はThinkStation P920)



より迅速な導入。最適化された設計。インテル® Xeon® プロセッサ搭載



ウルトラハイエンド製品同士にて、高負荷時の本体周り計6ヶ所の温度と消費電力を測定。室温との差分および消費電力を比較したものを。